

議会から 皆さんにちは



4月1日(土)に本市2校目の義務教育学校となる葛生義務教育学校が開校しました。写真は4月2日(日)に屋内運動場で行われた校旗授与式の様子です。

令和5年2月定例会

- 令和5年度予算案を可決
- 予算審査特別委員会へ延べ32人が質疑
- 一般質問に20人が登壇

佐野市立葛生義務教育学校 校旗授与式



佐野市議会

検索



この
市議会だより
www.city.sano.lg.jp/gikai/

▽佐野市議会の様子をライブ中継と録画により映像配信しています。

佐野市議会スマートフォン中継

検索



令和5年度の予算案を審議、可決

令和5年度予算は、「令和5年度佐野市行政経営方針」及び「令和5年度予算編成方針」等に基づき編成されました。

市長の予算大綱説明に対する質疑に滝田洋子議員（日本共産党議員団）、小倉健一議員（志翔会）、木村久雄議員（公明党議員会）、小暮博志議員（政友みらい）、田所良夫議員（新風）、澤田裕之議員（蒼生会）（以上質疑順）の6人が登壇しました。

また、議員全員で構成される予算審査特別委員会では、一般会計、特別会計及び公営企業会計の予算案に対し、3月10日、14日、15日、16日、20日の5日間にわたり延べ32人の委員による質疑が行われました。その結果、新年度予算全7議案を可決し、併せて「令和5年度予算審査要望書（4・5ページに記載）」を取りまとめました。



市長の予算大綱説明

○ 予算審査特別委員会

（パソコン・タブレット・スマートフォンで映像をご覧になれます!）



委員長
田所 良夫



副委員長
長浜 成仁

佐野市議会 議会中継

「令和5年第1回(2月)定例会・
常任委員会・予算審査特別委員会」
からご覧ください。



○ 予算審査特別委員会 質疑者一覧

一般会計			
発言 順序	氏名	発言 順序	氏名
1	春山 敏明	10	澤田 裕之
2	金子 保利	11	慶野 常夫
3	滝田 洋子	12	横井 帝之
4	神宮次 秀樹	13	木村 久雄
5	菅原 達	14	小森 隆一
6	高橋 功	15	鈴木 靖宏
7	小倉 健一	16	小暮 博志
8	鶴見 義明	17	早川 貴光
9	蘆原 政夫	18	久保 貴洋

特別会計及び公営企業会計

発言 順序	氏名	発言 順序	氏名
1	鈴木 靖宏	8	木村 久雄
2	菅原 達	9	小森 隆一
3	早川 貴光	10	小暮 博志
4	神宮次 秀樹	11	金子 保利
5	久保 貴洋	12	滝田 洋子
6	鶴見 義明	13	春山 敏明
7	小倉 健一	14	澤田 裕之



予算審査会場の様子

令和5年度 予算の概要(当初予算額)

一般会計	524億7,000万円
特別会計	258億9,950万円
公営企業会計収入	93億1,291万円
// 支出	119億2,743万円

(1万円未満四捨五入)

議 会 費

議員人件費	2億1,030万円
議員24名の人件費	
職員人件費	7,104万円
議会事務局職員9名の人件費	
政務活動支援事業費	720万円
議員一人あたり年間30万円(月額2万5千円)の政務活動費を交付する費用(議員24名分)	
議会運営総務事務費	309万円
議会運営に関する諸費用	
会議録作成事業費	602万円
会議録作成費、会議録検索システム編集加工業務委託料など	
議会だより発行事業費	404万円
さの市議会だよりの印刷費用(各定例会号・年4回分)	
常任委員会活動支援事業費	294万円
常任委員会の行政視察に使用に要する費用	
議会映像配信事業費	230万円
定例会及び臨時会の映像配信に要する費用	
全国市議会議長会参画事業費、ほか7事業	209万円
全国市議会議長会負担金など	
計	3億902万円

(注)各事業費の1万円未満を四捨五入しているため、実際の数値と異なることがあります。

令和5年度 予算審査要望書

安全安心に暮らせるまちづくり

- 1 昨今、激甚化する自然災害をはじめとする想定外の災害が身近に発生する状況が見られており、更に犯罪発生が増加も懸念される場所である。そのため、快適に、より安全安心に暮らせるまちづくりを目指し、市民の命及び生活を守るための消防・防災・防犯体制の充実強化が重要課題である。デジタル技術を活用したスマートセーフシティの推進により、より有益な防災情報を市民に的確に発信し、及び市民の防災意識の高揚に努められたい。

また、防災アセスメントの調査結果を基に地域防災計画を改定するとともに、災害用ドローンの新規導入をはじめ資機材の整備・充実を図り、今後の災害対応に活用されたい。さらに、防犯対策としてLED防災灯及び防犯カメラの設置強化に継続して注力されたい。

スマートセーフシティの更なる進化

- 2 人口急減及び超高齢化が継続することが推測され、今後の社会・経済機能をいかに維持していくかが喫緊の課題であることから、現在推進しているスマートセーフシティの更なる進化が求められる。デジタル技術、ICT、IoTデバイス等を活用するとともに、ビッグデータ等を活用したEBPMを推進することにより、諸課題の解決に取り組まれたい。また、市民との協働も不可欠であることから、市民への普及・啓発にも取り組まれたい。

安全安心な環境づくり

- 3 地球温暖化による気候変動により、集中豪雨の増加、大型化する台風、猛暑及び酷暑による熱中症搬送者数の増加などが予想される。

令和4年10月にゼロカーボンシティ宣言を表明した本市において、2050年までにカーボンニュートラルの実現を目指して政策を推進することは、気温上昇による市民の健康被害のリスクを減少させ、安全安心のまちづくりにつながるものである。今後、佐野市脱炭素ロードマップを早期に作成し、脱炭素社会の実現に向け政策を推進されたい。

新型コロナウイルスの感染症対策

- 4 政府は、令和5年5月8日から新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けを「2類相当」から季節性インフルエンザと同等の「5類」に引き下げることを決定した。しかし、令和4年11月以降の死者は2万人に達し、70歳以上の方が9割を占めており、また、新規感染者数は減少傾向にあるものの、強い感染力を持つ変異株の出現も懸念されることから、高齢者や基礎疾患を有する方など重症化リスクの高い方への対策が重要である。今後も、感染状況に応じて柔軟に対応し、きめ細やかな対策・支援に努められたい。

切れ目のない生活支援の充実等

- 5 少子化による急速な人口減少及び超高齢化は本市も例外ではなく、未曾有の危機に直面している。本市においては、令和4年度から少子化対策及び子育て支援制度として、第2子以降の保育料の無償化及び高校3年生相当までのこども医療費助成の拡充がスタートした。

しかし、この未曾有の危機を脱するためには、出産、子育て、就学、就職、結婚、働きやすい環境づくりと切れ目のない支援の更なる充実が必要である。保育料のほかにかかる副食費及び児童生徒の給食費の無償化、高校進学又は大学進学にかかる就学準備のための給付型奨学金の創設などの経済的な支援並びに誰もが活躍できる良質な雇用機会の確保、結婚活動や新婚生活への支援などの直接的な支援の充実に当たられたい。

また、良質な雇用機会の確保には、企業誘致の一層の推進が必要であり、その目的実現のため、新たな産業団地の開発を着実に進められたい。

安全安心なインフラ整備の推進

- 6 地球温暖化の進展による豪雨災害などから地域を守るため、防災・減災・国土強靱化の観点から、国・県における一級河川の改修等と連動し、新たに予算化された普通河川しゅんせつ浚渫事業費を有効に活用し、併せて普通河川の改良・改修を計画的に進められたい。

道路照明灯等のLED化の実施

- 7 合併特例事業債を活用した道路照明灯及び都市公園等の照明設備のLED化は、温室効果ガスの排出抑制及び電力高騰を背景とする財政負担の軽減につながるため、市内全域的な取組が必要であることから、事業計画に沿って着実かつ早期の実施に努められたい。

▶ 予算審査特別委員会に付託された議案と結果

議案番号	件名【内容】	議決結果
一般会計		
議案第56号	令和5年度佐野市一般会計予算【歳入歳出予算の総額をそれぞれ52,470,000千円とする】	原案可決 賛成多数(欠席1名)
特別会計		
議案第57号	令和5年度佐野市国民健康保険事業特別会計(事業勘定)予算【歳入歳出予算の総額をそれぞれ11,834,200千円とする】	原案可決 賛成多数(欠席1名)
議案第58号	令和5年度佐野市国民健康保険事業特別会計(直営診療施設勘定)予算【歳入歳出予算の総額をそれぞれ294,300千円とする】	原案可決 賛成全員(欠席1名)
議案第59号	令和5年度佐野市介護保険事業特別会計(保険事業勘定)予算【歳入歳出予算の総額をそれぞれ12,160,400千円とする】	原案可決 賛成多数(欠席1名)
議案第60号	令和5年度佐野市後期高齢者医療特別会計予算【歳入歳出予算の総額をそれぞれ1,610,600千円とする】	原案可決 賛成多数(欠席1名)
公営企業会計		
議案第61号	令和5年度佐野市水道事業会計予算【収益的収入の予定額を2,659,614千円、収益的支出の予定額を2,674,124千円、資本的収入の予定額を568,041千円、資本的支出の予定額を1,628,118千円とする】	原案可決 賛成全員(欠席1名)
議案第62号	令和5年度佐野市下水道事業会計予算【収益的収入の予定額を4,282,575千円、収益的支出の予定額を3,972,451千円、資本的収入の予定額を1,802,676千円、資本的支出の予定額を3,652,739千円とする】	原案可決 賛成全員(欠席1名)

※議案第56号から議案第62号までの表決において、小倉健一議員が欠席しました。

▶ 賛否が分かれた議案

議案番号	件名	賛成	反対	議員名【議席番号順】																					
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
議案第56号	令和5年度佐野市一般会計予算	19	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第57号	令和5年度佐野市国民健康保険事業特別会計(事業勘定)予算	19	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第59号	令和5年度佐野市介護保険事業特別会計(保険事業勘定)予算	19	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第60号	令和5年度佐野市後期高齢者医療特別会計予算	19	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※○=賛成 ×=反対

※山菅直己議長は採決に加わりません。



たどろ よしお
田所 良夫 議員
(新風(現・新政クラブ))



令和4年度予算(案)の大綱の進捗状況について

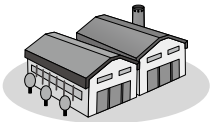
Q 令和4年度予算(案)の大綱の「魅力ある産業で賑わう活力あるまちづくり」の説明の中に、「地方移転を検討する事業者視点に立った誘致活動に取り組み、新たな産業の創出に努めてまいります」とあったが、その進捗状況を聞きたい。

A 産業文化スポーツ部長

産業団地の造成の取り組みとして出流原PA周辺総合物流開発Aゾーン整備を推進し、地権者の皆様との用地交渉を進めてきました。買収額と売却希望額の乖離並びに民間事業者、民間ディベロッパーが事業主体となった開発を一部の地権者が模索していることなどから、取得予定面積の9割を超える用地についての取得が見込めない状況となっております。こうした状況を踏まえ、今後の方向性等を検討していきたいと考えています。

その他の質問

- ☆佐野市職員の勤務状況と人事管理について
- ☆旗川河川復旧復興改修について



こもり りゅういち
小森 隆一 議員
(公明党議員会)



AYA世代のがん対策について

Q できるだけ若いときからがん検診を受けてもらうために、乳がん検診の無料クーポン券の発送を30歳に引き下げることができないか。また、佐野市でもAYA世代のがん患者への在宅ターミナルケア支援への助成について取り組んではいかがか、伺いたい。

A 健康医療部長

厚生労働省が示しているがんの効果的な検診体制の指針に基づき、40歳のときに乳がん検診の無料クーポン券を送付していますが、今後、他市の状況等を踏まえて調査研究していきたいと思えます。また、AYA世代における在宅ターミナルケアは、在宅療養する上で生活の質の向上に必要なサービスであるため、各種サービスにおける経済的負担が増す在宅ターミナルケア支援について県内で既に取り組んでいる市もありますので、今後、

その他の質問

- ☆新しい価値創造とウエルビーイングな視点をもった学校づくりへ
- ☆本市職員の地域貢献のための兼業について

支援や助成について研究していきたいと考えています。



たきた ようこ
滝田 洋子 議員
(日本共産党議員団)



学校教育における平和教育について

Q 日本は唯一の戦争被爆国であり、近隣市町では中学生の代表が毎年広島に行き、戦争の歴史や被爆体験者の話を聞いて、地元に戻ってから報告会を開き、多くの人に原爆の恐ろしさや戦争を起すてはいけないことを伝えている。次世代を担う中学生に戦争の悲惨さや平和の尊さを再認識してもらうため、中学校及び義務教育学校の代表生徒を広島へ派遣する考えはないか、伺いたい。

A 教育長

次世代を担う児童生徒に原爆の恐ろしさや戦争の悲惨さ、平和の大切さを引き継いでいくことは、極めて重要なことであると認識しているため、多くの児童生徒を対象とした学習を推進していきたいと考えています。限られた生徒を対象とした広島平和記念式典等への派遣については現在のところ考えていませんが、今後も戦争体験などに触れ、児童生徒が平和の尊さを学ぶことができる機会について研究していきたいと考えています。

その他の質問

- ☆山林・河川・畑や田んぼに捨てられたごみについて
- ☆18歳〜39歳の健康診断について
- ☆クビアカツヤカミキリ駆除について



澤田 裕之 議員
(倉生会現・大樹会)



上下水道事業について

Q 現在、一部の自治体ではマンホールの蓋に掲載する有料広告を募集しているところがあり、マンホールの蓋に広告を掲載することは、下水道のイメージ向上になり、下水道事業においても財政的に貢献するものと考えられる。マンホールの蓋に広告を掲載する考えはあるか伺いたい。

A 上下水道局長

下水道のマンホール蓋に広告を掲載することは、自主財源の確保や下水道事業のイメージアップだけでなく、民間企業とも連携した新たな地域づくりや魅力発信につながるツールになると考えています。今後、全国の先進事例などを参考に、佐野市における導入の可能性について調査研究していきたいと考えています。

その他の質問

☆幼児保育生活について



神宮次 秀樹 議員
(政友みらい)



市道道路改良事業に係る整備及び採択基準について

Q 新基準の運用を開始するに先立ち、目的や整備と採択の基準、それから採択までの手続の流れについて概要の説明があったが、基準を定めるに至った経緯、経過について伺いたい。

A 市長

佐野市には、これまで市道道路改良整備について優先順位を決定するような明確な基準がなかったことに加え、町会からの要望に対し、採択の有無について回答ができていなかった課題がありました。このような状況の中で、基準を設けることは佐野市としても非常に重要であると認識し、これまで研究課題として他市の事例などの調査を指示してきました。このたび整備基準の内容が固まったことから、令和5年度当初からの運用開始に向けて準備をしているところです。

その他の質問

☆シニア世代のスポーツへの取組について
☆佐野市水処理センターにおける消化ガス発電の現状と今後について



早川 貴光 議員



佐野市男女共同参画プランについて

Q 令和2年度・3年度の事業実績報告書のデータをみると、指標2の「男女の役割は固定せず、男女どちらが仕事をしていても家庭においてもよいと考えている市民の割合」については目標値を大幅に超えている状況で、指標1の「男女の地位が平等になっている」と考えている市民の割合は基準値の14.40%を下回っている状況である。指標1が下がっている原因を伺いたい。

A 市民生活部長

令和2年度から基準値に対し現状値が下がっている要因としては、コロナ禍による女性を取り巻く環境の悪化が大きく影響しているものと考えています。内閣府の令和3年度版男女共同参画白書によると、緊急事態宣言後のコロナ禍において、就業者数の減少幅は男性に比べ女性のほうが大きいことなどが挙げられています。

その他の質問

☆新型コロナウイルス感染症対策について





はぎわら まさお
穂原 政夫 議員
(政友みらい)



健康寿命の延伸について

Q 健康寿命の延伸を図るため、さらに力を注ぐ取り組みや、新たな取り組みについて伺いたい。

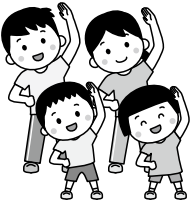
A 健康医療部長

健康寿命の延伸を図るための新たな取り組みとして、佐野市健康長寿推進条例を2月定例会に上程しているところです。この条例は、生涯にわたり健やかで心豊かに暮らすことができる健康長寿の実現に寄与するために制定するもので、目的、基本理念、関係機関の役割、展開する施策等を明文化したものです。

今後、この健康長寿推進条例の基本理念に基づき、健康づくりの主体である市民の皆様と地域一丸となった施策を展開することで、健康づくりを推進し、健康寿命の延伸を図っていきたくと考えています。

その他の質問

☆ごみ処理について
☆鳥インフルエンザについて



かねこ やすとし
金子 保利 議員
(志翔会)



「広報さの」の在り方について

Q 広報は住民が主役であり、全世帯に情報が届いて初めて「広報さの」が生きることとなる。本市の広報広聴事務規則の第3条第3項に、「広報さの」の配布は、次に掲げるものを対象とし、無料で行うとあり、第1号に、市の区域内の全ての世帯とある。これを市の区域内の全ての世帯に無料で配布すると解釈するが、当局の見解を聞きたい。

A 総合政策部長

議員ご指摘のとおり、広報広聴事務規則には、「市の区域内の全ての世帯」と書いてあります。その理念について、市でもその実現に努めていきたいと考えています。

一方で、社会としてはデジタル化も進んでいるため、市の必要な情報については、迅速かつ適切に、広報紙を始め、いろいろな手段をもって市民に伝達するということを念頭に置いて取り組んでいきたいと考えています。



くぼ たかひろ
久保 貴洋 議員
(蒼生会(現・大樹会))



閉校となった学校跡地の活用について

Q 旧閑馬小学校の学校跡地の活用について、特定された事業者名と提案内容を伺いたい。

A 総合政策部長

旧閑馬小学校校活用事業者に特定されたのは、東京都武蔵野市のN CORE株式会社で、体育館及び校舎の一部は植物栽培工場として活用し、グラウンドではドローン教習所及びグランピング施設の運営が提案されました。また、周辺の休耕田を活用したバイオジェット燃料のもととなる植物栽培も計画されていて、それらの事業展開に伴う雇用計画についても提案がありました。そのほかに校舎の一部への地域コミュニティスペースの設置や、事業未使用時のグラウンドの無償開放、防災行政無線の継続使用に関する協力など、地域貢献に関する内容がありました。

その他の質問

☆本市のスポーツ行政について
☆高病原性鳥インフルエンザについて



▲旧閑馬小学校



はるやま 春山

としあき 敏明 議員 (新風)



佐野市消防団活性化推進基本計画について

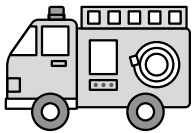
Q 消防団が抱える課題に対し、活性化に向けた施策の中で消防団組織の再編について挙げたのは、組織の再編に期待を持って、課題解決に近づくと見たことからなのか伺いたい。

A 消防長

消防団員数の減少や被用者割合の増加により、平日日中の火災に消防団員が集まりにくいことによる災害対応力の低下の問題への対策として、分団の統廃合などにより1個分団当たりの所属団員数を増やすことで、平日日中に出勤できる消防車両の台数を増やすことができると考えています。管轄区域が広がることにより考えられる現場到着時間の遅れなどを考慮しながら配置を検討していきたくと考えています。

その他の質問

- ☆常備消防・救急について
☆消防署所の整備計画にあった南分署新設について



きむら 木村

ひさお 久雄 議員 (公明党議員会)



環境政策について

Q グリーンライフポイントは、環境省が実施する事業で、環境に配慮した行動に対してポイントが付与される制度である。環境問題に積極的に取り組んでいる企業と連携してグリーンライフポイントを導入し、一人一人が環境問題を自分手とし、環境に配慮したライフスタイルへの転換の機運を高めることも有意義かと思うが、本市の見解を伺いたい。

A 市民生活部長

グリーンライフポイント制度を導入するとは、脱炭素化に向けたライフスタイルへの転換を進める行動変容の動機づけとして有効な手段であると認識しています。民間事業者を始め他自治体における先進事例を参考にしながら、来年度、脱炭素ロードマップやアクションプランを策定する中で検討していきたくと考えています。

その他の質問

- ☆発達障がい者支援について
☆タカサゴキララマダニについて
☆健康増進について



おぐら 小倉

けんいち 健一 議員 (志翔会)



出流原PA周辺開発構想について

Q 佐野市国土強靱化地域計画では、大規模災害時等に備える整備とされているが、あくまでも地域の防災、首都圏のバックアップ機能の強化を図るものとの認識でよいのか、見解を伺いたい。

A 市長

令和4年6月に全国市長会関東支部からの要請を受け、自民党の国土強靱化推進本部のプロジェクトチームに出席し、その席上で佐野市における国際防災拠点の整備に向けた考え方を説明し、実現に向けた規制緩和や財政支援などについて国の支援を要望してきました。国や県、関係機関との連携を深めながら、本市の恵まれた地域特性を生かした安全安心な拠点づくりを進めていきたくと考えています。

その他の質問

- ☆出流原弁天池「周辺」環境整備について
☆佐野市業務継続計画(BCP)について





鶴見 義明 議員
(日本共産党議員団)



学校給食費の無償化について

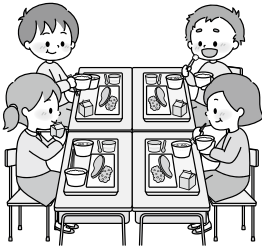
Q 喫緊の課題として学校給食費の無償化の実現を早急に検討していただきたいが、考え方を伺いたい。

A 教育部長

国は次元の異なる少子化対策の大枠を6月の骨太の方針までにまとめるとしています。今後、国から示される具体的な内容を踏まえて、民間ニーズや少子化対策、あるいは移住・定住対策としての効果、そして施策を実施するための継続的な取り組みができるような財源の裏づけなどについて部局横断的な検討を行い、佐野市としての総合的な子育て支援のパッケージを組み立てていく中で、学校給食費も含め慎重にしっかりと検討していく必要があると考えています。

その他の質問

☆会計年度任用職員について
☆マイナンバー制度について



慶野 常夫 議員
(政友みらい)



商業施設に設置する期日前投票所について

Q 佐野市では、令和4年7月25日の第26回参議院議員通常選挙より、イオンモール佐野新都市内に期日前投票所を新たに設置したが、イオンモール佐野新都市以外の商業施設に期日前投票所を設置する考えがあるのか伺いたい。

A 選挙管理委員会書記長

期日前投票所の設置には、商業施設の協力を得ることも重要ですが、選挙の公平性や公正性を保つことのできる場所、急な解散選挙に対応できる会場の安定的な確保、投票に係る専用回線の敷設や維持管理に係る経費、投票事務従事者の確保などさまざまな課題もあり、これらを踏まえて選挙執行体制全体を考える中において、イオンモール佐野新都市以外の期日前投票所設置について調査研究をしていきたいと考えています。

その他の質問

☆手話言語に関する条例制定について
☆市営の遊び場について



鈴木 靖宏 議員
(蒼生会現・新政クラブ)



佐野市公の施設に係る指定管理者の指定の
手続等に関する条例の改正について

Q 現在の指定管理者のグループ企業との関わりについて、令和4年12月定例会の答弁の中で、県議時代に顧問契約と業務委託契約を結んだとあったが、それぞれの契約内容について確認したい。

A 市長

前回の12月定例会の答弁で顧問契約、業務委託契約と申し上げましたが、それぞれ別の契約ではなく、業務委託契約として一つの契約であり、役職が顧問であったということでした。

その他の質問

☆交通安全施設の管理と有効利用について
☆かかりつけ医機能が発揮される制度整備について

改めて有意義な機会となっており、改めさせていただきます。



ながはま 長浜
なるひと 成仁 議員
(政友みらい)



小さな拠点づくりについて

令和5年度に行う取り組みについて伺いたい。

総合政策部長

若い世代の方や女性の方々が参加しやすくなるようワークショップの開催方法を工夫していきたいと考えています。

令和5年度は、新たに常盤地区において、4地区目となるワークショップの開催を検討しています。このほか、支援の方法は異なりますが、飛駒地区において飛駒のSDGsを考える会に対し、地域活性化支援事業補助金を交付し、小さな拠点づくりに向けた活動支援を行っています。この補助金は、令和4年度で交付期間が終了となりますが、令和5年度については、宇都宮大学地域デザイン科学部との連携支援を行っていきたくと考えています。このように各地域の特性に応じた小さな拠点づくりの支援を行っていきたくと考えています。

その他の質問

- ☆ヒトパピローマイルス(PHV)ワクチンについて
- ☆DV被害者支援について
- ☆地域公共交通について



たかはし 高橋
いさお 功 議員
(蒼生会現・大樹会)



葛生義務教育学校開校に向けて

葛生義務教育学校の体育館に設置されたOMソーラーには、夏は屋根裏の暖かい空気を外に逃がして温度を下げ、冬は屋根裏の暖かい温められた空気を床下に通って室内の温度を上げる機能がある。さらに体育館は全国的に見ると災害時の避難所としても活用されており、OMソーラーは非常に有効な能力を発揮しているというデータも報告されている。現在、OMソーラーは故障しているが、修繕の考えがあるのか伺いたい。

教育部長

葛生義務教育学校の体育館のOMソーラーは不具合が発生しており、十分な効果が得られていない状況になっています。議員からご指摘があったように体育館には避難所としての大変重要な機能もあるため、環境整備の面も含め、今後についてはできる限り早い時期に修繕等の対策の検討が必要になると考えています。

その他の質問

- ☆出流原PA周辺総合物流開発整備(Aゾーン)について



よこい 横井
ただゆき 帝之 議員
(新風)



子どもの貧困対策について

制服や体操着のリユースについて、卒業生が使わなくなった制服を卒業した学校に持って行きにくいような状況がある。各地区公民館などに回収ボックスを設置すれば、利便性がよく、制服や体操着の回収が増えると思うが、見解を伺いたい。

教育部長

現在は、ボランティア団体であるスクールリユースリボンからの依頼に対し、関係学校や地区公民館がその活動に賛同して回収ボックスを設置しており、全ての学校区への設置については、活動可能なエリアなのかなど、あくまでも団体の意向によるものと考えています。

なお、今後団体としての体制が整い、全ての学校区への設置が可能となり、設置についての協力の依頼があれば、教育委員会として各地区公民館や各学校に対して協力を促すなど、団体の活動の輪が広がるよう側面的な支援をしていきたくと考えています。

その他の質問

- ☆佐野市立小中学校適正規模・適正配置計画基本計画(後期計画)実施計画(1期)について



菅原 達 議員
(公明党議員会)



地区公民館を拠点とした 地域コミュニティの形成について

Q 町会単位を基本とする自主防災組織の活動の拠点を指定避難所エリアとすること、指定避難所運営は避難者自身が行うことの基本にのっとり指定避難所ごとの運営主体の明確化と、指定避難所を拠点とした自主防災活動の活性化につなげられるものと考えているかが、伺いたい。

A 市長

自主防災組織の活動拠点を地区公民館などの指定避難所エリアに置くことは、町会単独での運営に苦慮する町会の負担軽減につながるとともに、地区防災計画としての体制整備の推進や、地区全体としての防災活動の活性化に寄与するものと考えています。今後は、各指定避難所のエリア内にある自主防災組織が防災訓練や防災講話を合同で実施するなど、地域防災力の向上に資する連携について提案していきたいと考えています。

その他の質問

☆不登校の子どもたちの多様な学びの場の保障について



飯田 昌弘 議員
(倉生会現・大樹会)

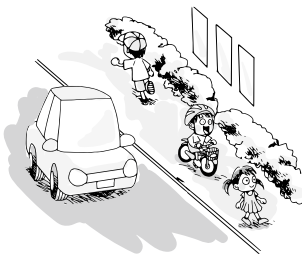


インフラ整備として大切な幹線道路、 一級河川の整備について

Q 主要地方道佐野田沼線、浅沼町から吉水町、延長3,200mについて、現況は歩道が狭隘でマウンドアップ歩道であるために起伏が多く歩行者や自転車の通行が危険な状況にある。歩道の拡幅により安全で安心して通行できる歩道空間の確保に向けて早期の事業化を栃木県に対して要望されたが、現状と今後の予定を伺いたい。

A 都市建設部長

当該箇所は車両や歩行者の交通量が多いにもかかわらず歩道幅員が狭いことから、栃木県としても整備が必要と考えており、今後は通学路としての利用状況や事故発生状況等も見ながら、優先的に調査に着手する区間を検討していきたい、と伺っています。佐野市としても、本区間における安全な歩道空間の確保は喫緊の課題と捉えており、早期事業化に向け積極的に支援、協力していきたいと考えています。



2023年 トルコ・シリア 地震救援金を寄附しました

令和5年3月3日(金)、佐野市議会議員親睦会が日本赤十字社に対し、2023年トルコ・シリア地震救援金30万円を寄附しました。

議員親睦会の山菅直己会長と飯田昌弘副会長より、日本赤十字社栃木県支部佐野市地区長である金子裕市長に手渡しました。



▶ 令和5年第1回定例会（2月定例会） 審議された議案等と結果

第1回定例会(2月定例会)は、2月24日(金)から3月23日(木)までの28日間の日程で行われました。審議された議案等とその結果は、次のとおりです。令和5年度予算に係る議案は、5ページをご覧ください。

議案番号等	件名【内容】	議決結果等	
—	副議長の選挙について	当選決定	—
議員案第1号	佐野市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について【16ページに掲載】	原案可決	賛成全員
議員案第2号	佐野市議会議員政治倫理条例の制定について【16・17ページに掲載】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
報告第1号	市長の専決処分事項の報告について【令和4年9月9日に発生した車両損傷事故についての損害賠償の額の決定及び和解】	報告	—
議案第1号	副市長の選任について【飯塚 久氏を選任】	選任同意	賛成全員 (退席1名)
議案第2号	教育長の任命について【津布久 貞夫氏を任命】	任命同意	賛成全員
議案第3号	教育委員会委員の任命について【茂木 郁夫氏を任命】	任命同意	賛成全員
議案第4号	公平委員会委員の選任について【佐藤 孝男氏を選任】	選任同意	賛成全員
議案第5号	農業委員会委員の任命について【小久保 勝氏を任命】	任命同意	賛成全員
議案第6号	農業委員会委員の任命について【小林 秀男氏を任命】	任命同意	賛成全員
議案第7号	農業委員会委員の任命について【小関 昭男氏を任命】	任命同意	賛成全員
議案第8号	農業委員会委員の任命について【齋川 英夫氏を任命】	任命同意	賛成全員
議案第9号	農業委員会委員の任命について【菟原 洋子氏を任命】	任命同意	賛成全員
議案第10号	農業委員会委員の任命について【川田 恒夫氏を任命】	任命同意	賛成全員
議案第11号	農業委員会委員の任命について【野村 春男氏を任命】	任命同意	賛成全員
議案第12号	農業委員会委員の任命について【大芦 宏氏を任命】	任命同意	賛成全員
議案第13号	農業委員会委員の任命について【澁江 修身氏を任命】	任命同意	賛成全員
議案第14号	農業委員会委員の任命について【深澤 雄二氏を任命】	任命同意	賛成全員
議案第15号	農業委員会委員の任命について【石澤 和枝氏を任命】	任命同意	賛成全員
議案第16号	農業委員会委員の任命について【石田 光氏を任命】	任命同意	賛成全員
議案第17号	農業委員会委員の任命について【松島 明氏を任命】	任命同意	賛成全員
議案第18号	農業委員会委員の任命について【中島 福一氏を任命】	任命同意	賛成全員
議案第19号	農業委員会委員の任命について【新井 勉氏を任命】	任命同意	賛成全員
議案第20号	農業委員会委員の任命について【立川 幸一氏を任命】	任命同意	賛成全員
議案第21号	固定資産評価審査委員会委員の選任について【齋川 かずひこ氏を選任】	選任同意	賛成全員
議案第22号	固定資産評価審査委員会委員の選任について【佐瀬 正氏を選任】	選任同意	賛成全員
議案第23号	固定資産評価審査委員会委員の選任について【栗原 典子氏を選任】	選任同意	賛成全員
議案第24号	固定資産評価審査委員会委員の選任について【福田 文子氏を選任】	選任同意	賛成全員
議案第25号	佐野市公の施設に係る指定管理者の指定の手続等に関する条例の改正について【指定管理者の候補者の選定に係る欠格事由を定め、及び公募によらず候補者を選定できる場合を拡充するための改正】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
議案第26号	佐野市情報公開条例の改正について【個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)

議案番号等	件名【内容】	議決結果等	
議案第27号	佐野市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について【個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、同法の施行について必要な事項を定めるための制定】	原案可決	賛成多数 (欠席1名)
議案第28号	佐野市情報公開・個人情報保護審査会条例の制定について【佐野市情報公開条例の改正及び佐野市個人情報保護条例の廃止により、佐野市情報公開・個人情報保護審査会に関し必要な規定を定めるための制定】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
議案第29号	佐野市犯罪被害者等支援条例の制定について【犯罪被害者等が受けた被害の軽減及び回復を図り、安全で安心して暮らすことができる地域社会の実現に寄与するための制定】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
議案第30号	佐野市国民健康保険税条例の改正について【国民健康保険税の課税限度額及び税率等を改め、並びに所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
議案第31号	佐野市スポーツ推進基金条例の制定について【第77回国民体育大会及び第22回全国障害者スポーツ大会の成果を継承して行う事業の財源に充てるための制定】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
議案第32号	佐野市スクールバス運行条例及び佐野市公民館条例の改正について【佐野市立葛生義務教育学校の開校に伴い所要の規定を整備するための関係する条例の改正】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
議案第33号	佐野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の改正について【学校教育法及び子ども・子育て支援法並びに特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の改正に伴い、所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
議案第34号	佐野市保育所条例の改正について【佐野市大橋保育園の建替えに伴い、同園を仮園舎へ移転し、並びに佐野市赤坂保育園及び佐野ときわ保育園を廃止するための改正】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
議案第35号	佐野市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の改正について【家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
議案第36号	佐野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の改正について【放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
議案第37号	佐野市子どもクラブ条例の改正について【第4犬伏子どもクラブ、第1葛生子どもクラブ及び第2葛生子どもクラブを設置し、並びに葛生子どもクラブ、葛生南子どもクラブ及び常盤子どもクラブを廃止するための改正】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
議案第38号	佐野市子宝条例の改正について【子宝祝金の支給対象及び金額を改め、並びに所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
議案第39号	佐野市シニア地域デビュー条例の制定について【シニア世代の地域デビューに関する基本理念その他の基本となる事項を定め、及びシニア世代が生きがいを持って生活できる社会の実現に寄与するための制定】	原案可決	賛成多数 (欠席1名)
議案第40号	佐野市国民健康保険条例の改正について【出産育児一時金の額を改めるための改正】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
議案第41号	佐野市健康長寿推進条例の制定について【市民が生涯にわたり健やかで心豊かに暮らすことができる健康長寿の実現に寄与するための制定】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
議案第42号	佐野市観光施設条例の改正について【佐野市蓬莱山野外休憩施設を廃止するための改正】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
議案第43号	佐野市水と緑と万葉のまち景観条例の改正について【届出を要しない行為に係る規定を改め、及び所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
議案第44号	佐野市消防団条例の改正について【佐野市消防団員の遵守事項、報酬及び費用弁償を改めるための改正】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
議案第45号	佐野市文化施設の指定管理者の指定について【佐野市文化施設の指定管理者の指定】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
議案第46号	佐野地区衛生施設組合同規約の変更について【佐野地区衛生施設組合同規約に解散に伴う事務の承継についての規定を加えることの栃木市との協議】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)

議案番号等	件名【内容】	議決結果等	
議案第47号	佐野地区衛生施設組合の解散について【佐野地区衛生施設組合を解散することの栃木市との協議】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
議案第48号	佐野地区衛生施設組合の解散に伴う財産処分について【佐野地区衛生施設組合の解散に伴う財産処分の栃木市との協議】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
議案第49号	令和4年度佐野市一般会計補正予算(第11号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ471,923千円を追加】	原案可決	賛成全員
議案第50号	令和4年度佐野市一般会計補正予算(第12号)に対する修正案【16ページに掲載】	否 決	賛成少数 (欠席1名)
	令和4年度佐野市一般会計補正予算(第12号)【歳入歳出予算の総額からそれぞれ672,954千円を減額、繰越明許費の補正、債務負担行為の補正、地方債の補正】	原案可決	賛成全員 (退席2名、 欠席1名)
議案第51号	令和4年度佐野市国民健康保険事業特別会計(事業勘定)補正予算(第3号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ280千円を追加】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
議案第52号	令和4年度佐野市国民健康保険事業特別会計(直営診療施設勘定)補正予算(第3号)【歳入歳出予算の総額からそれぞれ4,029千円を減額】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
議案第53号	令和4年度佐野市介護保険事業特別会計(保険事業勘定)補正予算(第3号)【歳入歳出予算の総額からそれぞれ3,721千円を減額】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
議案第54号	令和4年度佐野市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)【歳入歳出予算の総額からそれぞれ38,996千円を減額】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
議案第55号	令和4年度佐野市水道事業会計補正予算(第2号)【収益的収入の予定額に149千円を追加、他会計からの補助金を83,065千円に変更】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
議案第63号	佐野市印鑑条例の改正について【電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律の改正に伴い、所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
議案第64号	令和4年度佐野市一般会計補正予算(第13号)【歳入歳出予算の総額からそれぞれ19,500千円を減額】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
議案第65号	令和5年度佐野市一般会計補正予算(第1号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ840,801千円を追加】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)

※議員案第2号、議案第25号から議案第48号まで、議案第50号から議案第55号まで、議案第63号から議案第65号までの表決において、小倉健一議員が欠席しました。

▶ 賛否が分かれた議案等

議案番号	件名	賛成	反対	議員名【議席番号順】																							
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
議案第1号	副市長の選任について	21	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第27号	佐野市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について	19	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第39号	佐野市シニア地域デビュー条例の制定について	17	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第50号	令和4年度佐野市一般会計補正予算(第12号)に対する修正案	2	19	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	○	○	○	○			
	令和4年度佐野市一般会計補正予算(第12号)	19	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			

※○=賛成 ×=反対

※山菅直己議長は採決に加わりません。

議員案の審議結果

議員案第1号

佐野市議会の個人情報の保護に関する 条例の制定について

- ▼**提案理由**：個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、本条例の制定を提案しました。
- ▼**審議結果**：常任委員会への付託を省略し、本会議において賛成全員で可決されました。



▲
議員案の全文はこちら

議員案第2号

佐野市議会議員政治倫理条例の制定について (17ページに特集があります)

- ▼**提案理由**：議員の政治倫理に関する基本的な事項を定め、議員が市民の信託に応えるとともに、公正で開かれた市政に寄与するため、本条例の制定を提案しました。
- ▼**審議結果**：常任委員会への付託を省略し、本会議において賛成全員で可決されました。

議案第50号に対する修正案の審議結果

議案第50号令和4年度一般会計補正予算 (第12号)に対する修正案

▼**発議者**：鈴木靖宏議員、田所良夫議員

▼修正の内容

議案第50号令和4年度佐野市一般会計補正予算(第12号)の一部を次のように修正する。
第3条中「及び変更」を削る。
第3表**債務負担行為補正の変更**※の表を削る。

▼提案理由

令和4年9月19日午後3時に、佐野市4箇所目のインターチェンジが開通しました。出流原PA周辺開発関連では多額の税金が投入され、今後期待されるスマートIC周辺の開発が凍結してしまうと、本市が期待する経済効果が発揮できません。また、このスマートIC周辺の継続的開発行為における費用対効果も検証すべきです。

よって、第2次佐野市総合計画中期基本計画のとおり出流原PA周辺総合物流開発整備の推進を継続して行うことが必要であると考え、修正案を提出するものです。

▼**審議結果**：本会議において賛成少数で否決されました。

議案の修正とは…市長が提出した議案に対し、議員定数の12分の1(佐野市議会においては2人)以上の議員の発議により、修正案を提出することができます。

※議案第50号(原案)第3表

佐野市土地開発公社の事業資金借入金に対する債務保証の限度額を10億円から1億2,000万円に変更

内容：出流原PA周辺総合物流開発整備事業(Aゾーン)の用地取得の見通しが立たないための減額



▲
全文はこちら

佐野市議会議員政治倫理条例を制定しました

令和5年4月1日施行

条例の目的

佐野市議会では、議員の政治倫理に関する基本的な事項を定め、議員が市民の信託に応えるとともに、公正で開かれた市政に寄与することを目的として、議員政治倫理条例を制定しました。

条例制定までの経過

- 佐野市議会議員政治倫理条例案策定委員会（議員7名で構成）を設置し、条例及び施行規程の原案を作成しました。（令和3年7月20日～令和5年1月16日 18回開催）
- 条例及び施行規程の原案を全議員に説明し、内容を確定しました。（令和5年1月27日）
- 条例案について、パブリックコメント（意見公募）を実施（令和5年2月1日～3月3日 31日間）しましたが、意見はありませんでした。
- 令和5年2月定例会に条例案を議員案として提出し、賛成全員で可決されました。



条例の主な内容

議員の責務（第2条）

- 市民から信託を受けた者として、その責務及び役割を深く自覚し、並びに品位及び高潔性を保ち倫理の向上に努めなければならない。
- 政治倫理基準のいずれかに違反すると疑惑を持たれたときは、その事実を明らかにし、説明責任を果さなければならない。

市民の責務（第3条）

- 議員に対し、その権限又は地位による影響力を不正に行使させるような働き掛けをしてはならない。

議員が遵守しなければならない政治倫理基準（第4条）

- その地位を利用して不正の疑惑を持たれるおそれのある金品の授受をしないこと。
- 市が行う許可、認可等の処分、行政指導、補助金、交付金、助成金その他の給付の決定、売買、賃借、請負その他の契約及び指定管理者の指定に関し、特定の者が有利又は不利となるおそれのある働き掛けをしないこと。
- 地方自治法第221条第3項の規定に該当する法人又は受託者その他市と特別の関係にある法人等（施行規程で列記）が行う売買、賃借、請負その他の契約に関し、特定の者が有利又は不利となるおそれのある働き掛けをしないこと。
- 市職員の公正な職務執行を妨げ、又はその権限を不正に行使するよう働き掛けをしないこと。
- 市職員の採用、昇任、降任、転任などに関与しないこと。
- 議員としての品位を損なうような行為をしないこと。
- そのほか、議員としての倫理に反し、又は不正の疑惑を持たれるおそれのある行為をしないこと。

議員に政治倫理基準のいずれかに違反する疑いがあると認められるとき

審査の請求（第5条）

- ①本市の選挙人名簿に登録されている方は、その総数の100分の1以上の方の署名
- ②議員は、議員定数の3分の1以上の議員の署名
→①又は②により、政治倫理基準に違反しているかどうかの審査を請求することができる（違反の疑いがあることを証する書面等を添付）。

会議結果の通知・告示（第12条）

- 特別委員会に付託して審査した案件について、議会の会議の結果を審査の請求を行った代表者に通知し、告示しなければならない。

政治倫理審査特別委員会の設置・審査（第10条、第11条）

- 佐野市議会政治倫理審査特別委員会（議員8名で構成）を設置し、この特別委員会に付託して政治倫理基準に違反しているかどうかその他必要な措置について審査する。

条例や施行規程の全文などを市議会ホームページに掲載しています



「男女共同参画ネットワークさの」との 議会報告会を実施しました

令 和4年12月21日(水)、佐野市役所において、市内団体である「男女共同参画ネットワークさの」の皆様と議会報告会を実施しました。17名の会員の方が参加され、議会報告や意見交換会などを実施しました。

また、議会報告会の中で「男女共同参画ネットワークさの」の皆様からいただいた要望等については、議会で確認の上、後日回答しました。要望等及びその回答の要約は、19ページに掲載しています。



議長のあいさつ

実施内容

1. 議会報告

- (1) 議会の仕組み及び役割について
- (2) 令和3年度決算審査要望書について

2. 「男女共同参画ネットワークさの」より活動内容の説明

【会長 ながくら ふみこ 永倉 文子 氏から】

3. 事前質問に対する回答

4. グループごとの意見交換会

- (1) 共通テーマ
 - ① パートナーシップ宣誓制度について
 - ② イクボス制度について
- (2) フリートーク
- (3) 議員によるグループ発表



意見交換会 Aグループ



意見交換会 Bグループ



意見交換会 Cグループ



意見交換会 Dグループ

「男女共同参画ネットワークさの」との議会報告会における 要望等 及び その回答 (要約) ※回答の全文は、市議会ホームページでご覧いただけます。

◎ 市政に対するもの

① パートナーシップ宣誓制度を広く周知していただきたい。

回答 ポスターやチラシの作成を行い、イベントや商業施設の街頭啓発など、機会を捉えて市民の皆様へ周知していきたいと考えております。【人権・男女共同参画課】

② パートナーシップ宣誓制度について、医療機関（病院及び診療所）への周知を促進し、更なる理解を深めていただきたい。

回答 今後は、個人病院や診療所へ、会議や研修などの機会を捉えてパートナーシップ宣誓制度を周知してまいります。【人権・男女共同参画課】

③ 小中学校及び義務教育学校において、性の多様性についてどのように対応されているのか伺いたい。

回答 各学校では、児童生徒に発達段階に応じた指導をすることによって、性的マイノリティと言われる人たちに対して、偏見や思い込みをもつことのないように努めています。【学校教育課】

④ イクボス宣言に向けた取組を進めていただきたい。

回答 今後、既宣言市に対しまして、イクボス宣言の効果として期待される、仕事能力の向上による時間外勤務の削減状況、年次有給休暇等の取得状況等をお聞きし、本市のイクボス宣言につきまして検討してまいりたいと考えております。【人権・男女共同参画課】

⑤ 病児保育事業（体調不良児対応型）の拡充に努めていただきたい。

回答 会計年度任用職員の看護師の確保を進め、令和5年度には全ての公立保育園に看護師が配置できるように努めてまいります。【保育課】

◎ 議会に対するもの

・イクボス宣言に向けた取組を進めていただきたい。

回答 今回の議会報告会を機に、今後、市長、関係部局とともに近隣自治体のイクボス宣言の状況を参考にしながら、宣言に向けて積極的に検討してまいります。

議会報告会をより知りたい方へ...

● 議会報告会の詳細は、

市議会
ホームページ
でご覧いただけます。



● 佐野市議会のYouTubeチャンネル

『佐野市議会（議会報告会ch）』で、
議会報告会の様子をまとめた
動画を公開しています。



ぜひ
チェックして
ください!!



令和5年6月定例会日程(案)



新型コロナウイルスの感染状況により、日程を変更する場合があります。
令和5年6月定例会の日程は、5月26日(金)の議会運営委員会で内定し、6月2日(金)の本会議で決定します。

5/22日(月)	23日(火)	24日(水)	25日(木)	26日(金)	27日(土)	28日(日)
		請願・陳情 提出期限(17:00)		10:00 議会運営委員会		
29日(月)	30日(火)	31日(水)	6/1日(木)	2日(金)	3日(土)	4日(日)
				10:00 本会議 (開会、議案説明)	休会	休会
5日(月)	6日(火)	7日(水)	8日(木)	9日(金)	10日(土)	11日(日)
休会	10:00 本会議 (議案質疑)	10:00 本会議 (一般質問)	10:00 本会議 (一般質問)	10:00 本会議 (一般質問)	休会	休会
12日(月)	13日(火)	14日(水)	15日(木)	16日(金)	17日(土)	18日(日)
10:00 本会議 (一般質問)	9:00または10:00 建設常任委員会 13:30 厚生常任委員会	9:00または10:00 経済文教常任委員会 13:30 総務常任委員会	休会	休会	休会	休会
19日(月)	20日(火)	21日(水)	22日(木)	23日(金)	24日(土)	25日(日)
10:00 本会議 (委員長報告、質疑、 討論、表決、閉会)						

※建設常任委員会及び経済文教常任委員会の開会時間は、付託された議案等の件数が6件以下の場合は午前10時に開会し、7件以上の場合は午前9時に開会となります。



副議長
飯田 昌弘 議員

副議長の就任と 常任委員会委員の 変更のお知らせ

2月定例会の初日である令和5年2月24日に副議長の選挙が行われ、飯田昌弘議員が当選し、副議長に就任しました。就任にあたっての副議長の挨拶を市議会ホームページに掲載しています。また、2月定例会では次のとおり常任委員会の委員に変更がありました。

▶ 飯田 昌弘 議員 厚生 → 経済文教
▶ 高橋 功 議員 経済文教 → 厚生



私たち議員に対して市民の皆様から求められるのは、実現力です。今後も様々な課題を解決し、市民サービスの向上に努めます。

(久保記)

2月定例会では20人の議員から市政に対しての一般質問が行われました。また、令和5年度予算大綱について会派の代表からの質疑が行われました。令和5年度一般会計、特別会計、公営企業会計の予算について予算審査特別委員会にて熱心な質疑が行われ、令和5年度の一般会計予算は合併後最大の当初予算額となりました。

編集後記

編集委員会
委員長職務代行者
菅原 達
委員 慶野 常夫
委員 木村 久雄
委員 横井 帝之
委員 久保 貴洋

本紙は再生紙を使用しています。

佐野市議会ホームページにおいて、議会の映像や会議録をご覧になれます。 佐野市議会 議会からこんにちは 2023.5.1

佐野市議会事務局
〒327-8501 佐野市高砂町1番地

電話：0283-20-3036 ファックス：0283-21-4411
電子メール：gikai@city.sano.lg.jp